

令和6事業年度

決 算 報 告 書

自：令和6年4月 1日

至：令和7年3月31日

国立大学法人東京農工大学

# 令和6年度 決算報告書

国立大学法人東京農工大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	6,321	6,697	375	(注1)
うち補正予算による追加	-	276	276	
施設整備費補助金	582	1,552	969	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	888	3,367	2,479	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	26	26	
自己収入	4,629	4,763	134	
授業料，入学科及び検定料収入	3,541	3,517	△ 24	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	52	57	5	
雑収入	1,035	1,188	152	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,720	4,432	1,711	(注6)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	630	630	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	186	65	△ 120	(注7)
引当特定資産取崩	-	-	-	
計	15,959	21,535	5,576	
支出				
業務費	11,100	11,044	△ 56	
教育研究経費	11,100	11,044	△ 56	(注8)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	1,212	2,208	995	(注9)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	888	1,656	768	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,720	3,811	1,090	(注11)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	36	54	17	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	1	1	
計	15,959	18,777	2,818	
収入-支出	-	2,757	2,757	

※決算報告書は百万円未満切り捨てにより作成しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、光熱費高騰対応に係る教育研究基盤維持経費の追加配分等により、予算額に比して決算額が375百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では計上していなかった地域産学官連携科学技術振興拠点施設整備費補助金969百万円の交付により、決算額が969百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国及び独立行政法人等の補助金の獲得をしたため、予算額に比して決算額が2,479百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料等免除実施額の増加により授業料収入が想定額を下回ったため、予算額に比して決算額が24百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、動物診療収入や農場収入等の増加、ネーミングライツ収入等の新たな収入の増加により、予算額に比して決算額が152百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国及び民間等からの受託研究及び共同研究の獲得に努めた結果、獲得が想定額を上回ったため、予算額に比して決算額が1,711百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、一部事業の翌年度繰越等により、予算額に比して決算額が120百万円少額となっています。
- (注8) 業務費については、予算段階での見込よりも研究経費等が減額したこと等により、予算額に比して決算額が56百万円少額となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が995百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が768百万円多額となっています。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が82百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,090百万円多額となっています。なお、支出額のうち前年度からの繰越額は421百万円となります。